

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 元 年度

市町村名	鴻巣市			
提案事業名	県央地域4市1町（IKOKA）暮らしやすさ発信事業			
事業期間	令和元 年度 ～ 令和元 年度			
事業の必要性、目的	<p>県央地域の各市町は、少子化及び高齢化が進行する中、将来にわたって地域の活力の維持・向上を図るため、子育て世代（子育て世帯）の転入・定住を促進する必要がある。</p> <p>これまで数年協働して取り組んだ事業を通じ、県央地域の魅力的なスポット、子育て関連施設等を中心とする地域の魅力発信に成果を挙げてきたが、転入・定住を一層促進するには、これまで以上に情報発信に取り組んで行く必要がある。</p>			
成果指標	（成果を検証する指標） 県央地域への年少人口の転入超過数（0歳～14歳）			
	総務省「住民基本台帳人口移動報告」による測定			
	（上記の指標を設定した理由） 当該事業は、子育て世代（子育て世帯）の転入・定住の促進を図ることを目的としている。			
	（成果の目標値）			
	現状値 （R1年目標値）	289人	目標値 （R2年時点）	318人（10%増）
	（施設建設等の場合）			
	年間利用者数（目標）（人）	/	稼働率（目標）（%）	/
住民への公表方法及び特記事項				

【成果指標と構成事業の関連性】

令和元年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① 県央地域4市1町（IKOKA）暮らしやすさ発信事業 ソフト	本事業は、地域の魅力を継続的に発信するとともに、県央地域、特に4市1町のそれぞれの知名度向上につながる情報発信を行うことで、県央地域への転入・定住を促進することを目的として、実施するものである。 地域外の子育て世代の転入促進による転入増及び地域内の子育て世代の定住促進による転出減が期待できるため、上記成果指標としている。	1,600
合計		1,600

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	県央地域の各市町と協働し、主に子育て世代に響く暮らしやすさに関する地域の優位性や魅力に関する情報を効果的に発信するとともに、県央地域、特に4市1町のそれぞれの知名度向上につながる情報発信を行う。
成果指標の達成見込み	電子媒体、紙媒体、口コミ、イベント等様々な手法を複合的に活用し、届けたい対象に効果的に情報を発信するとともに、4市1町の協働の事業であることを生かした情報発信を行うことで目標を達成したい。